

報道機関各位

新潟県指定
無形民俗文化財

長岡市中之島支所産業建設課長



長岡市

豪壮日本一！大迫力の空中戦が4年ぶりに帰ってきます 「見附今町・長岡中之島大凧合戦」を開催

360年以上の歴史を誇り、県の無形民俗文化財に指定されている、伝統の「見附今町・長岡中之島大凧合戦」を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、広く周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

見附今町・長岡中之島大凧合戦

- 日時 6月3日（土）～5日（月）午後1時～5時
- 会場 刈谷田川中之島大橋下流の堤防上
- 駐車場 別紙会場周辺マップ参照（3・4日は無料シャトルバスを運行）
- 内容 刈谷田川堤防上の両岸で凧組（今町側6組、中之島側5組）が、畳約8枚分（縦4.32m、横3.32m）の六角大凧を絡め合い、大空いっぱい空中戦を展開
- 主催 今町・中之島大凧合戦協会
- その他 3日（土）午後1時～2時には、下記の大凧が揚げられます。
 - ・中之島地域の各地区の皆さんが制作した大凧（3枚）
 - ・令和2、3、4年度中之島中央小卒業生が制作した卒業記念凧（3枚）
 - ・令和4年度に制作したアルビレックスBB大凧（1枚）

【同時開催】

中之島中央小学校、今町小学校（見附市）児童による体験凧揚げ交流会

5日（月）午前9時30分～11時30分

中之島中央小と今町小の児童が凧合戦会場で自分達で作った10枚張凧^{*}を揚げます。

^{*}10枚張凧＝縦1.2m、横0.9mの大きさで通常使用する凧より小型の凧



大凧合戦の様子

【見附今町・長岡中之島大凧合戦の由来】

長岡市中之島地区と見附市今町地区の大凧合戦は、刈谷田川の両岸から揚げたお互いの凧を空中で絡めあい、どちらかの糸が切れるまで引き合っ、相手の大凧を奪い取る合戦。

360年ほど前、信濃の紙商人が端午の節句に当地に寄った時に、刈谷田川堤防上で大凧を作って揚げたのが始まりで、現在の形態になったのは、江戸時代の天明年間に刈谷田川改修で堤防を踏み固めるために行つて以降といわれている。

様々な絵柄や色彩を用いた凧が大空狭しと駆け巡り、その壮大さと優美さで回を重ねるごとに盛況さを増している。

「越後の凧合戦習俗」の一つとして新潟県無形民俗文化財に指定されている。（指定日：平成27年3月24日）

（問い合わせ：中之島支所産業建設課 土田 TEL0258-61-2013）

令和5年度『今町・中之島大凧合戦』会場周辺マップ

至国道8号線
(三条市方面)

◎臨時駐車場のご案内

- P1：中之島コミュニティセンター
- P2：長岡市中之島支所
- P3：(株)外林となり臨時駐車場
- P4：プラント5駐車場の一部
- P5：道の駅パティオにいがた
- P6, 7：刈谷田川防災公園

※P3, P4向いから無料シャトルバスが運行。

【運行時間】6月3日(土)、4日(日) 12~17時
【運行区間】

P3 (株)外林となり臨時駐車場 ←→ 猫興野橋西詰
P4向い イングリッシュガーデン ←→ パティオにいがた

【運行時間】 約15分間隔



◎主な行事日程

- ・大凧合戦 6月3日(土)、4日(日)、5日(月) 13~17時
- ・露店出店 6月3日(土)、4日(日) 9~22時